

活動レポート

道北技術士会

文責：道北技術士会幹事 高桑史郎

平成24年度 総会および研修会を開催

はじめに

道北技術士会では、定例の総会および研修会を開催しました。当日は北海道本部より植村事務局次長をお迎えし、総勢29名の出席となりました。

以下にその概要を報告します。

日時：2012年(平成24年)4月21日(土)
14:00～19:00

場所：藤田観光ワシントンホテル旭川

参加：29名

1. 定時総会

総会では以下の議案について審議し、全会一致で承認された。

議案第1号 平成23年度事業報告および決算報告

議案第2号 平成24年度事業計画案および予算案

平成24年度の事業計画では、東日本大震災における甚大な被害や復興へ向けての難題が数多く発生する中で、北海道に求められる震災復興支援の役割を見据えて、技術士が科学技術のそれぞれの分野において積極的に対応しながら、技術士どうしの連携を進め、公共の安全、環境保全、その他公益の確保を踏まえて活動を進めることが確認された。



定時総会

2. 研修会

演題1：技術士を巡る最近の動向

講師：日本技術士会北海道本部

事務局 次長 植村 豊樹 氏

概要：

- (1)平成23年度 技術士第一次試験結果
- (2)平成23年度 技術士第二次試験結果
- (3)技術士会北海道本部の会員数
- (4)統括本部(理事会等)からの話題について
- (5)北海道本部からの話題について



事務局次長 植村氏の講演

演題2：木材腐朽のメカニズムと土木資材のための脱ケミカルな木材保存技術の紹介

講師：旭川工業高等専門学校

物質化学工学科 教授 富樫 巖 氏

概要：

木材は栄養・水分・温度・空気など腐朽菌の生育条件が揃うことによって菌による腐朽が進み、強度や重量を失うため、土木資材として木材を使用するには防腐剤を使用している。子どもたちが利用する公園遊具や遊歩道などに木材は広く使用されていることから、防腐剤を使用しない脱ケミカルな木材を用いることで、安心・安全と環境負荷の低さをアピールすることが可能な技術であり、固定化トリコデルマと呼ばれるカビの仲間である菌寄生菌を試験

木片に培養して、木片の腐朽を遅延させる室内試験を行い、その性能が確認されている。

現在室内試験はほぼデータが揃い、今後は脱ケミカル技術実用化に向けてフィールドにおける性能確認を行っていく必要があり、共同研究の可能な企業などのパートナーを見出している段階である。



旭川工業高等専門学校 富樫氏の講演

演題 2：火災に対する安全性を高めるための木材処理技術の紹介

講師：北海道総合研究機構 森林研究本部
企画調整部長 菊地 伸一 氏

概要：

森林資源の豊富な北海道において、道内の森林から産出され、道内で加工された木材を公共建築物等に利用することは、直接的に地域材の需要拡大につながるるとともに、地域材の利用意義や良さを広くアピールすることにもなることから、近年地域材の利用促進に関する法整備がなされている。一方で公共建築物は不特定多数が利用し規模も大きいいため、建築基準法による防火に関する内装制限を満たす防火材料が必要であることから、現在は建築物の内装材における木材の割合は低い。



北海道総合研究機構 菊地氏の講演

この技術では、木質の防火材料には有炎燃焼を抑制するリン酸系薬剤と赤熱燃焼を抑制するホウ素系薬剤を木材に減圧加圧注入処理を行って製造し、試

験によって効果が確認されている。身近な事例では、JR 旭川駅の新駅舎にも使用されており、今後の利用促進が期待される。

演題 3：モンゴル(ウランバートル市)紀行

講師：株式会社 アサヒ建設コンサルタント
管理部長 大原 治 氏

概要：

旭川市の「寒冷地における都市開発技術改善事業」で平成 23～25 年において、当地へ旭川市内の技術者を派遣して都市開発の技術的指導、寒冷地における都市基盤等に関する状況調査、寒冷地に対応した宅地開発のガイドライン(技術基準)の作成、技術者の人的交流等を行うものであり、平成 23 年度冬の技術者派遣によって訪れたウランバートル(UB)市の環境・都市問題や現地の様子を紹介する。

モンゴル国では UB 市への人口集中から、UB 市では、土地所有など都市政策の混乱、都心部が国有地で占められていることにより再開発が困難であり、上下水道の不備と老朽化、慢性的な交通渋滞、建築物の老朽化、石炭使用による大気汚染などの問題を抱えている。日本の援助によって整備が進められる当地を、今後も道路や都市整備等において、旭川市内の技術士を中心とした技術支援が期待される。



(株)アサヒ建設コンサルタント 大原氏の講演

おわりに

例年、本会では地域の活性化や地域資源の活用等さまざまな分野において、道北地域で活躍されている方々を講師にお招きし研修会を開催しています。今年も、木材資源の豊かな地域ならではのものや、外国の事例紹介などを通して道北地域のあり方について参考となる事例で、参加者からも好評でした。

最後に、研修会にご協力頂いた講師の方々にお礼を申し上げ、ご報告といたします。